

## CIRのつぶやき



Printa

国際理解教育・国際交流・ 国際協力・国際観光・多文化・ 相互理解と友好を図る

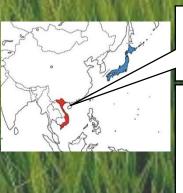
Facebook page:

滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

## 2022.04.01 第24号 ベトナムについて詳しく知ろう!

こんにちは、ベトナムから来た国際交流員のアインです。 2021年9月に滝川市に来ました。これから、ベトナムについて いろいろ発信したいと思いますので、ベトナムに興味がある方 は是非応援してくださいね。

雪が全く降らないベトナムはどんな国なのか、「知らない」と答える方が多いと思います。今日はベトナムの基本情報について、紹介いたします。



インドと中国の間、インドシナ半島の東縁部を 含める東南アジアの国です。

日本からベトナムのノイバイ国際空港までは直 行便で約5時間半がかかります。



(Nước Công hòa xã hôi chủ nghĩa Việt Nam)

首都:ハノイ (Hanoi)区域:北部、中部、南部

• 面積:33万1700平方キロメートル (日本の0.88倍の広さ、日本と同じように南北

に細長いS字型の国土) 人口:約9752万人(越統計総局) (日本の0.77倍の人数、日本より微少)

言語:ベトナム語

• 日本との時差: - 2時間

・ 宗教:仏教、カトリック、カオダイ教等

通貨:ドン(VND) (1ドン=0.0051円)

民族構成:54民族。キン族は86%の人口を 占め、他の53族と共存している

主食:米



ベトナムの民族衣装: アオザイ



北部 Miền Bắc (ミエンバック)

ベトナムの国旗



人口:3500万人(全国の36%) 面積:11万6134km²(国土の35%) 中部 Miền Trung (ミエンチュン)



人口:2646万人(全国の28%) 面積:15万1234km (国土の45%) 南部 Miền Nam (ミエンナム)



人口:3588万人(全国の36%) 面積:6万4332km (国土の20%)



## CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・ 国際協力・国際観光・多文化・ 相互理解と友好を図る

Facebook page:

滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

2022.04.01 第24号 ベトナムについて詳しく知ろう!

## ベトナムの四季



ベトナムは北部が亜熱帯気候に属し、日本と同じように四季があります。ところが、南部は熱帯に属し、一年を通じて日本の夏のような気候です。 ベトナムの四季を十分に感じるためには、北部に行くことがおすすめです。 今回はベトナムの四季の特別なイメージを皆さんに伝えていきたいと思います。

春



期間:1月~3月

春分の日:旧暦での2月5日

冬と夏の間にある春は気温が20度ぐらいで穏やかな気候です。ベト ナムは米輸出が世界2位で、農産物の豊かさを誇る国です。春の田舎 で農家が稲作を始めている様子は、ベトナムの特別な景色です。

春はちょうどベトナムの旧正月が終わったばかりの時期なので皆の 仕事があまり忙しくなく、いろんな伝統的なお祭りをゆったりと迎 えられます。

夏

期間:4月~6月

夏至の日:旧暦での5月7日

夏は、一年中温度が高いベトナムの南部だけではなく、北部でも激しい暑さを感じられます。毎年5月の中旬頃はベトナムの農家が稲を収穫し始めるので、田舎のあちこちに溢れる稲の黄色がベトナムの夏の色と言えるでしょう。



秋



期間:7月~9月

秋分の日:旧暦での8月9日

春と同じように、秋も快適で過ごしやすい季節です。9月に入ると、夏の日差しがだんだん弱まり、心地良い気温を感じられる日が多くなります。9月は学校の新学期が始まる時期です。長い夏休みが終わって、新しい学年を楽しみにしているような学生達の顔を見ると、秋の幸せを感じることができると思います。

夂

期間:10月~12月

冬至の日:旧暦での11月8日

ベトナムの北部に向かうほど気温は下がっていきます。北部の 冬は8度まで寒くなったことがあります。冬になると、ベトナム の南部と中部の人々は冬の寒さを満喫するために、北部へ旅行 します。

